

# ポリテクカレッジ卒業生の活躍事例

北海道職業能力開発大学校応用課程 生産機械システム技術科  
平成25年度卒業 相互発條株式会社 技術研究所 加道 慶充さん

## 北海道職業能力開発大学校では

- 加道さんが学んだ北海道職業能力開発大学校の生産機械システム技術科は、激しく変革、進歩している「ものづくり」現場のニーズをつかみ、機械工学分野の専門知識や技能、技術を応用して時代のニーズに対応できる、高度な実践技術者の育成を目指しています。
- 加道さんは、いつも明るく朗らかで、何事にも積極的に取り組みました。チームでものづくりを行う「開発課題実習」では、機械グループのリーダーとして精力的に活動し、みんなと協力してロボットの関節駆動機構の製作を行いました。

## 就職先企業での活躍

### 相互発條株式会社 技術研究所（北海道小樽市）

○ 相互発條株式会社は神奈川県川崎市に本社を置く、創業77年の歴史をもつバネメーカーです。

自動車関連をはじめ、航空宇宙や医療機器など幅広い分野のバネを製造しています。

特に安全性が求められる航空宇宙業界において、その技術力と品質管理は高く評価されています。

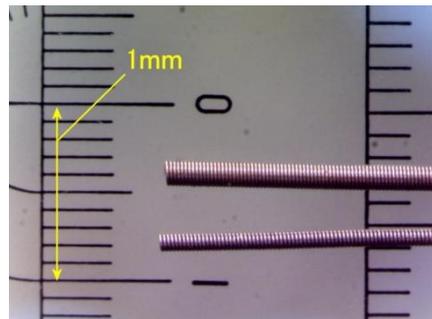
また、Ti-Ni系形状記憶合金を使用したバネも同社の主力製品であり、様々な分野で広く利用されています。

○ 技術研究所は小樽市銭函に立地し、主に形状記憶合金の極細線を特殊加工した医療用製品の製造を行なっています。

医療分野での様々なニーズに対応する為、製造技術や設備についても自社での研究開発を行なっています。



航空機・ロケット用各種スプリング



Ti-Ni系形状記憶合金 極細バネ  
線径φ0.02mm  
外径φ0.14mm・φ0.1mm

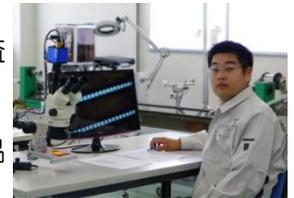
## 職場での活躍

○ 加道さんは現在、医療用コイルの製造を行なっています。これは外径が1mm以下で全長が1.6mという特殊な形状のコイルで、試作と測定を繰り返しながら1000分の1mm単位で外径とピッチを合わせていく難易度の高い作業です。

○ 加道さんのコメント

大学校で学んだ設計・加工・検査・制御など様々な知識を活用して開発を行っています。

日々改善・改良を考え、良い製品を作っていきたいです。



## 上司からの声

○ 加道君は入社3年目になり、様々な仕事を任せられる戦力になってきています。

設備のシーケンス制御や3D-CADを使用した治具設計等において、大学で学んだ知識が活かされていると思います。

今後は、物事を多面的に捉えられる分析力と柔軟な発想力を養って欲しいと思います。



課長 児玉 行央さん